



2018年9月21日

報道関係者各位

慶應義塾大学

殿町タウンキャンパスにて
「ジュニアドクター育成塾 KEIO WIZARD」を開講
～科学的思考を育てる次世代人材育成プログラム～

慶應義塾大学は、東京都、神奈川県の小学校5年生から中学3年生までの児童・生徒を対象に、さまざまな課題を科学の手法で考え、論理的思考や課題解決力などを育てる半年間にわたる教育プログラム「ジュニアドクター育成塾 KEIO WIZARD」を2018年9月30日より開講します。会場は神奈川県川崎市の殿町タウンキャンパス。多摩川の向こうに羽田空港をのぞむ風光明媚なサイエンスクラスター「キングスカイフロント」で、子供たちの無限の才能を引き出します。ぜひご取材をお願いいたします。

1. 概要

今回の教育プログラム「KEIO WIZARD」は、2018年9月30日（日）の開講から2019年2月10日（日）の修了まで、全6回を予定。「宇宙」「AI」「医療」「心」など、各回、話題のトピックをテーマとして科学的アプローチで解決手段を探求する科学的思考を育てます。それぞれの講義には、慶應義塾大学の教授陣を含むその分野のトップランナーがあたり、学習を助けるメンターも大学院生や企業の一線で活躍する技術者があたります。なお、今期受講する児童・生徒についてはすでに応募を締め切り、レポート提出も含めた書類審査を行い、決定しました。

今期開講するコースは「ベーシックコース」で、今後はベーシックコース修了者を対象に、実際の研究に触れながら学びを深める「アドバンストコース」も開講します。この新しいジュニア教育プログラムは、今年より5年間にわたり実施していきます。

2. 日程と内容

各回の具体的内容は以下のとおりです。

＜第1日目＞ 9月30日（日）10：00～16：30

入塾式

特別講義：「宇宙」

講師：神武直彦（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授）

ワークショップ：「発見」

【身の回りにはどんな疑問や発見が隠れているだろうか？】

教室を飛び出して観察を行い、身近で面白いと感じたこと・疑問・発見を記録に残し、そのデータを可視化し、考え、伝える。

＜第2日目＞10月28日（日）10：00～16：30

特別講義：「AI」

講師：桜田一洋（理化学研究所医科学イノベーション推進プログラム副プログラム
ディレクター）

ワークショップ：「スポーツデータ」

【どうすれば自分の運動を分析できるだろうか？】

スポーツデータサイエンスを通じて、身の回りのデータの活用方法を学習する。

具体的にはセンサーを使って、外で走ったり、スポーツで身体を動かしたりしたデータを収集・分析し、現状をどのように改善できるかを考える。

＜第3日目＞11月10日（土）10：00～16：30

特別講義：「医療（再生医療）」

講師：中村雅也（慶應義塾大学医学部整形外科学教室 教授）

ワークショップ：「アイデア創出」

【どうすれば今までにないアイデアを出して、共感してもらえるだろうか？】

アイデアをみんなで出して、考えを整理し、メッセージを効果的に相手に伝える手法を学ぶ。実際フィールドに出て動画撮影し、編集・提示の工夫方法を習得する。これらの作業を通じて、物事を異なる視点から捉える能力を身に付ける。

＜第4日目＞12月16日（日）10：00～16：30

特別講義：「医療（がん）」

講師：佐谷秀行（慶應義塾大学医学部先端医学研究所 教授）

ワークショップ：「先端技術体験」

【最先端技術は将来、どんな未来をつくり出せるのだろうか？】

専門家と一緒に社会で話題の最新端科学・技術で遊ぶ。技術の既存活用事例を紹介して、技術が社会課題解決に役立つことを学ぶ。調査・分析を進め、将来、先端技術を誰のために使えるかを考える。

＜第5日目＞1月20日（日）10：00～16：30

特別講義：「体内病院」

講師：片岡一則（公益財団法人川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンターセンター長、
東京大学名誉教授）

ワークショップ：「探究」

【自分の気になることは世界とどのように関係しているのだろうか？】

身近な興味・関心をきっかけに、国連で採択されているSDGs「持続可能な開発目標」などを参考に世界に視野を広げ、グローバルに考える思考を養う。教授・専門家・メンターとコミュニケーションを図りながら仮説を立て、最終発表までに仮説の検証を行う。

<第6日目>2月10日(日)10:00~16:30

特別講義:「心・幸福」

講師:前野隆司(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授)

成果発表会

【どうすれば周りの人と共に、新しい一歩を踏み出せるのだろうか?】

ポスター発表、動画発表、エレベーターピッチなどの発表方法から自由に選択し、自分の身近な興味・関心が世界とどのように繋がっていたかを魅力的に発表し、今後の目標を回りと共有しながら将来の自分の姿を創造する。

修了式

(参考)

国立研究開発法人科学技術振興機構次世代人材育成「ジュニアドクター育成塾」とは

国立研究開発法人科学技術振興機構次世代人材育成「ジュニアドクター育成塾」は、将来の科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、理数・情報分野の学習等を通じて、高い意欲や突出した能力を有する小中学生を発掘し、理数・情報分野の学習などを通じてその能力を伸長させる体系的な取組を支援するものです。慶應義塾大学は2018年度から5年間、本取組を実施してまいります。

※国立研究開発法人科学技術振興機構次世代人材育成「ジュニアドクター育成塾」

<https://www.jst.go.jp/cpse/fsp/index.html>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社社会部、科学部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室(菊地)

TEL:03-5427-1541 FAX:03-5441-7640

Email:m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>